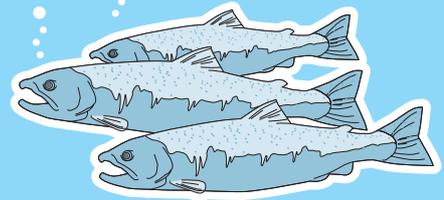


ビワマス通信

vol.4



生物多様性の保全を進めるモデル事業

天野川に琵琶湖固有種のビワマスが遡上できる環境をつくってまちづくりを進めようと、市では県や関係機関とともに「天野川ビワマス遡上プロジェクト会議」を設置しています。

天野川ビワマス遡上プロジェクト会議
事務局
経済環境部 環境保全課(伊吹庁舎)
☎58-2230
☎58-1630

ビワマスまちづくり市民会議

「ビワマス倶楽部」会員を募集!

天野川ビワマス遡上プロジェクトを市民のみなさんとともに推進していくため、「米原市ビワマス倶楽部」を設置します。

倶楽部では、ビワマスと河川を取り巻く環境の現状などについて学習し、ビワマスを活かした「まちづくりプラン」の策定と推進を行っていきます。今年度は6回程度のミーティングや現地視察などを開催予定です。

「琵琶湖の固有種ビワマスを知りたい」、「河川環境などについて考えたい」、「ビワマスを活かしたまちづくりをやってみよう」というみなさん、ぜひご応募ください!

● 公募人数

20人以内(倶楽部全体は30人以内)

● 任期

平成24年8月1日から

平成26年3月31日まで

● 応募資格

米原市在住・在勤の方

● 公募期間

6月13日(水)～7月13日(金)

● 応募方法

申込書を環境保全課へ提出してください。申込書は、各庁舎自治振興課で配付するほか、市公式ウェブサイトでダウンロードできます。

ビワマス倶楽部の今後の活動イメージ

*予定のため変更になる場合があります。

第1回 説明会

自己紹介と交流

ビワマスミニ学習会など

第2回 現地説明会

天野川ウオーク

醒井養鱒場の見学

第3回 魚道設置の検討

市民参加型の魚道設置に向けた協議

魚道の設置

遡上の見学

シンポジウム開催

第4回 意見交換

市民活動として取り組めそうな事業を考えよう

第5回 意見交換

市民活動の理念や目標を整理しよう

第6回 「まちづくりプラン」づくり

市民活動のメニューを体系的に整理しよう

前期の目標 (8月～11月)
まちづくりプラン作成に必要な基礎知識や問題意識を共有 (学習と現場活動)

後期の目標 (12月～3月)
市民活動で取り組む活動の理念や目標を共有

ビワマスコラム



ビワマスの稚魚たち そろそろ琵琶湖へ

梅雨の時期になりましたね。川でふ化して昆虫などを食べながら体長7cm程度に成長したビワマスは、梅雨の時期に川が増水したタイミングで琵琶湖へ下りていきます。

3月25日にビワマスの放流イベントを開催しましたが、このときの稚魚たちも大きくなつて、そろそろ琵琶湖へ向かっているのではないのでしょうか。

このビワマスたちが産卵のために再び川をのぼってくるのは、3～5年後。魚道の設置など、安心して遡上できる環境を整えて、元気なビワマスたちに再会したいですね。